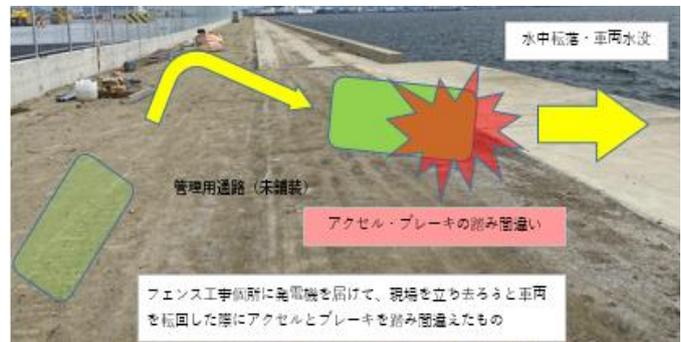
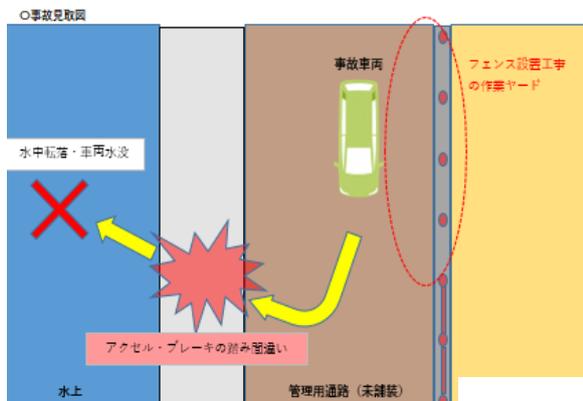


公共工事等事故情報

事故分類	労働災害	発生日時	令和 4年 5月 28日(土曜日) 10時 40分			工事関係者区分	元請け
事故区分	墜落・転落	性別	男性	年齢	69才	業種区分	土木
被災程度	車両水没		事故レベル	I		休業見込日数	0日
工事概要	ソーラスフェンス設置工事						
事故概要	被災者は事故発生当日、別現場で作業をしていた。事故当時、受注者代理人が被災者に本件現場まで発電機を運搬するよう電話で依頼、被災者は自家用車によりこれを運搬しフェンス設置個所地先に自家用車を乗り入れて発電機を降ろした。その後、被災者は自家用車をUターンさせようと車両先頭部を水辺に向けて一旦停止しようとしたが、ブレーキペダルとアクセルペダルを踏み間違えて、車両を制御できずにそのまま車両ごと水上に墜落したものである。なお、事故発生個所の近傍には安全に転回できるスペースがあったが、被災者は現場状況をよく知らず、機材を降ろした後その場でUターンしようとした。						
事故原因	本件事故は、被災者の運転操作ミスが原因で発生したものであるが、不慣れな者が運転する車両を護岸敷に乗り入れさせたことが事故原因の一つであると考えられる。また、安全に方向転換できる場所について事前に指示等がなされていれば事故を防止できた可能性があると考えられる。						
改善策	工事車両以外の車両は、近隣の安全な場所に駐車し、護岸上の作業ヤードには最低限必要な工事車両以外の乗入を許可しない。現場に不慣れな入場者には周辺の管理用道路の状況などを確実に周知する。 水辺側に物理的な転落防止措置(A型バリケード等)の設置を行う。						

事故状況図



改善状況図

